



壇之浦の戦い

源平最後の戦いとなつた大海戦は、東に流れる潮に乗り、まず優勢に立つたのは平家の船団。しかし、味方の寝返りと潮流の反転が重なり、源義経の奇策に混乱した平家軍は次第に追い詰められます。二位尼は安徳天皇を抱いて海峡に身を投じ、平家一門は滅亡します。



●**海峡上ろう絵巻**

先帝祭でしか見ることができない上ろう参拝が、今秋再現されています。壇之浦の戦いから820年を迎える今、平家の悲哀を込めた上ろうの舞が海峡を舞台によみがえります。大河ドラマ「義経」に合わせ、源氏と平家の最後の決戦の地・壇之浦にスポットを当てたしものせき観光キャンペーンの期間限定特別企画です。

月日 11月の日曜日、祝日
時間 ▽1回目＝午前11時 ▽2回目＝午後2時 (各15分)

内容 上ろう1人による外八文字、上ろう参拝の披露



③みもすそ川公園 (みもすそ川町)

公園前に広がる海は関門海峡の一番狭まった所で「早鞆の瀬戸」といわれ、潮の流れが速く、潮流の変化が激しい海の難所です。壇之浦古戦場跡を一望できるこの場所には、源平盛衰記歌碑や二位尼辞世歌碑などがあります。また、壇之浦の戦いで活躍した源義経と平知盛の像が12月には完成する予定です。

●先帝祭

しものせき海峡まつりの一環で毎年5月3日に行われる「先帝祭」は、壇之浦の戦いで敗れた平家の女官たちが、わずか8歳で入水された安徳天皇の命日に、身を清めて参拝したとされる伝説にまつわる祭りです。

祭りでは、5人の太夫がきらびやかな衣裳に身を包み、稚児・官女などを伴い、外八文字を踏みながら赤間神宮に参拝します（下関市指定無形民俗文化財）。

先帝祭には歴史があり、下関の大重要な行事の一つでもあります。

今回の海峡上ろう絵巻は観光客のために面白おかしくすることで、先帝祭の品位を落としてしまうことにならないよう、大変気を使つ



下関舞踊協会副会長
坂東三嘉寿美さん

ています。出演している上ろうは下関舞踊協会の会員で日本古典舞踊各派の名取りの方々です。観光客にも上ろう参拝の莊厳さが伝わっていると思います。

この企画は、支度に携わる美容院の先生方、演出や音響、舞台の準備の方など多くのボランティアスタッフの協力によって支えられています。行政の協力はもちろん、民間のボランティア活動が大きく携わっていることも知つていただきたいたいと思います。10・11月と海峡上ろう絵巻のキャンペーンで、東京、名古屋、大阪に行き、PRもしてきました。

壇之浦の戦い関連の位置図



①赤間神宮（阿弥陀寺町）

壇之浦の戦いで入水された安徳天皇を祭神とする神宮。境内には、西日本ではただ一つの御陵である安徳天皇阿弥陀寺御陵、平家一門の墓、ラフカディオ・ハーン（小泉八雲）の怪談で有名な耳なし芳一の木像をまつる芳一堂などがあります。宝物殿には国の重要文化財に指定されている「長門本平家物語」や「赤間神宮文書」をはじめ、源平ゆかりの書物や絵図など多数所蔵しています。

②御旅所（伊崎町一丁目）



壇之浦の戦いの後、安徳天皇の遺体が中島家によって引き揚げられ、ひとまず安置された場所です。その後、遺体は阿弥陀寺へ移され葬られました。赤間神宮境内にある安徳天皇御陵です。

④安徳天皇入水像の碑（みもすそ川町）



みもすそ川別館敷地内にある備前焼の像です。像の姿は二位尼が安徳天皇を抱いて入水しようとしている姿を表しています。

⑤火の山公園（大字藤ヶ谷）

火の山は瀬戸内海国立公園に含まれ、標高268mの山頂からは瀬戸内海、日本海を一望でき、壇之浦を眼下に望みます。春は桜とツツジの名所で、5月上旬にはツツジ満開のころに合わせてイベントも行われます。山頂まではバス、有料道路、遊歩道で行くことができます。

詳細

観光振興課

(31) 1350

紹介したもの以外にも下関にはたくさん歴史的建造物や記念碑があります。市内各地では民間ボランティアや地元自治会の協力で数多くのイベントも行われています。私たちが下関をよく知ることで、市外からの観光客にも簡単な説明などができますれば、これも一つのもてなしになるのではないかでしょうか。

しものせき観光 キャンペーンイベント

●城下町長府クイズラリー &じゃんけん大会

場所 長府毛利邸や長府庭園など、長府一円

月日 11月の土・日曜日、祝日
時間 午前10時～午後4時

参加料 無料
●甲冑・官女衣装着付け体验

場所 長府毛利邸

月日 11月の日曜日、祝日
時間 午前10時～午後4時

料金 無料
※小学生用甲冑のみ1000円必要。
※長府毛利邸入場料は別途必要。

所要時間 15分～20分

●甲冑・官女衣装着付け体验

場所 長府毛利邸

月日 11月の日曜日、祝日
時間 午前10時～午後4時

料金 無料
※小学生用甲冑のみ1000円必要。
※長府毛利邸入場料は別途必要。

所要時間 15分～20分